

保護者の皆様へ

千早赤阪村立千早小吹台小学校  
校長 大門 賀子

## 土曜参観【防災講演会】の公開研修について（参加呼びかけ）

清秋の候 皆様方には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の教育活動にご理解ご支援をいただきありがとうございます。

さて、来る令和6年11月16日（土）の土曜参観・PTA文化事業・引き渡し訓練の後に学校防災アドバイザー木村郁夫様によります防災研修「避難所運営ゲームHUG」を予定しております。この研修を保護者・地域の皆様にも公開し、連携を図る一助とさせていただきたく存じます。下記の通り開催いたしますので都合がつくようでしたら、ご参加くださいますようお願い申し上げます。防災講演会に参加される方で、児童と一緒に帰宅される場合は、児童は図書室で待機させていただきます。

お手数をおかけいたしますが、ご参加いただける方があれば下記の用紙にご記入の上、学校までお願いいたします。【11月14日（木）メ切】

## 記

1. 日 時 令和6年 11月16日（土）  
公開研修 11時10分～12時30分
2. 場 所 千早小吹台小学校 図工室（2階）
3. 内 容 防災研修 「避難所運営ゲームHUG」



避難所運営ゲームHUGは、避難所運営をみんなで考えるためのひとつのアプローチとして静岡県が開発したものです。避難者の年齢、性別、国籍などそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるのか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを疑似体験するゲームです。参加者はこのゲームを通して要援護者へ配慮しながら部屋割りを考え、炊き出し場や仮設トイレの設置場所を考え、マスコミの取材対応といった出来事にどのように対応するかを思いのまま意見を出し、話し合いながら避難所の運営を学ぶことができます。HUGは「H（hinanjo避難所）」、「U（une i運営）」、「G（gameゲーム）」の頭文字をとったものです。また、「HUG」には英語で「抱きしめる」という意味があります。「避難者を優しく受け入れる」といったイメージと重ね合わせて名付けました。  
(静岡県HP 「避難所運営ゲームHUGについて」より抜粋)

・・・・・・・・・・・・・・・・ キ リ ト リ ・・・・・・・・・・・・・・・・

## 【防災研修 申し込み票】

( ) 年 保護者名 ( )